高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業(センター利用促進事業) 「つまみ細工体験教室」を開催しました。



令和元年7月9日火曜日に、つまみ細工・華うさぎの 櫛橋利恵さんを講師にお迎えし、「つまみ細工体験教室」 を開催しました。今回はブローチを作りました。

最初にブローチの土台を作ってから、花びらの作成に 取り掛かりました。つまみ細工には「剣つまみ」と「丸 つまみ」という基本の折り方があり、今回は「剣つまみ」 の花びらを作りました。①まず、正方形のちりめん生地

を三角形になるように半分に折ります。②次に、三角形の一番広い角を上にして、右側の角の頂点を左角の頂点に合わせてさらに三角に折ります。この作業はピンセットを使うと綺麗に折れます。③②の作業をもう一度繰り返します。④こうして出来た三角形の端どうし(生地がびらびらしている方)を揃えて綺麗なしずく型になったら、揃えた布地の頂点にボ

ンドを少しつけて固定し、花びら一つ完成です。⑤同様にして、残りの花びらを 39 個作りました。始めはちりめん生地の大きさが小さめだったこともあり、綺麗に生地を折れない受講生が多いようでしたが、講師にコツを聞きつつ、みな集中して黙々と作業をこなしていました。

次は、花びらを土台に貼り付けていきました。まず、土台 を時計盤に見立て、土台の中心に花びらの端がくるように



12 時の方向に 1 つ目の花びらをボンドで仮止め(軽く載せる程度)します。次に 2 つ目は 6 時の位置に、3 つ目は 9 時、4 つ目は 3 時の位置に仮止めします。ここまで出来たら一度土台を横から見て、花びらを貼っていない余白部分が均等になっているか確認します。均等になっていれば、ちゃんと土台の中心に花びらを置けているそうです。位置が合っていれば、各花びらの端を軽くピンセットでおさえて固定します。その後、花びら 4 つの間に 2 つずつ貼り付けていきます。12 個すべて貼り付けた後は、2 段目も貼り付けられるように、各花びらと花びらの間を整え、1 つずつ差し込むようにして貼り付けていきます。このようにして、2 段目と 3 段目に 12 個ずつ貼り付けていきました。3 段目まで貼り付けたら、お



花の中心部分にビーズを付けてブローチ本体の完成です。余った花びらのパーツは紐に貼り付けて「下がり(ゆらゆら揺れる飾り)」にしました。

使ったちりめん生地の色の違いによって、作品の印象がガラリと変わるようで、受講生はお互いに完成した作品を見せ合って確認していました。こうして講座が終了しました。